

お客様各位

和歌山市西浜16660-331  
(株)和歌山建材リサイクルセンター  
代表取締役 北村 成  
TEL 073-446-3196  
FAX 073-446-3250

### 建設発生土処分に関するお知らせ

拝啓 早春の候 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素はひとかたならぬご愛顧をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、このたび和歌山県環境生活部廃棄物指導室より、「特定事業場に搬出する土砂の土壌試験について(一時堆積場経由)」の指導があり、弊社においても指導に基づき、建設発生土受入の際に、お客様に土壌検査結果証明書等の書類を提出頂く運びとなりました。

御理解、御協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 添付書類

1. 特定事業場に搬出する土砂の土壌検査について(一時堆積場経由)
2. 建設発生土受入までの流れと必要書類
3. 土砂等発生元証明書(書き方)
4. 土砂等発生元証明書(和歌山県様式)
5. 運搬事業者一覧(当社様式)
6. 土壌検査結果証明書(参考)
7. 検査試料採取調書(和歌山県様式)

以上

※ 「建設業等から排出される産業廃棄物の適正処理及び再資源化に関する研修会」に出席した排出事業者へ配布した資料 4 より抜粋（10/29 那智勝浦会場、10/31 田辺会場、11/5 和歌山会場 ）

## 排出事業者へのお知らせ

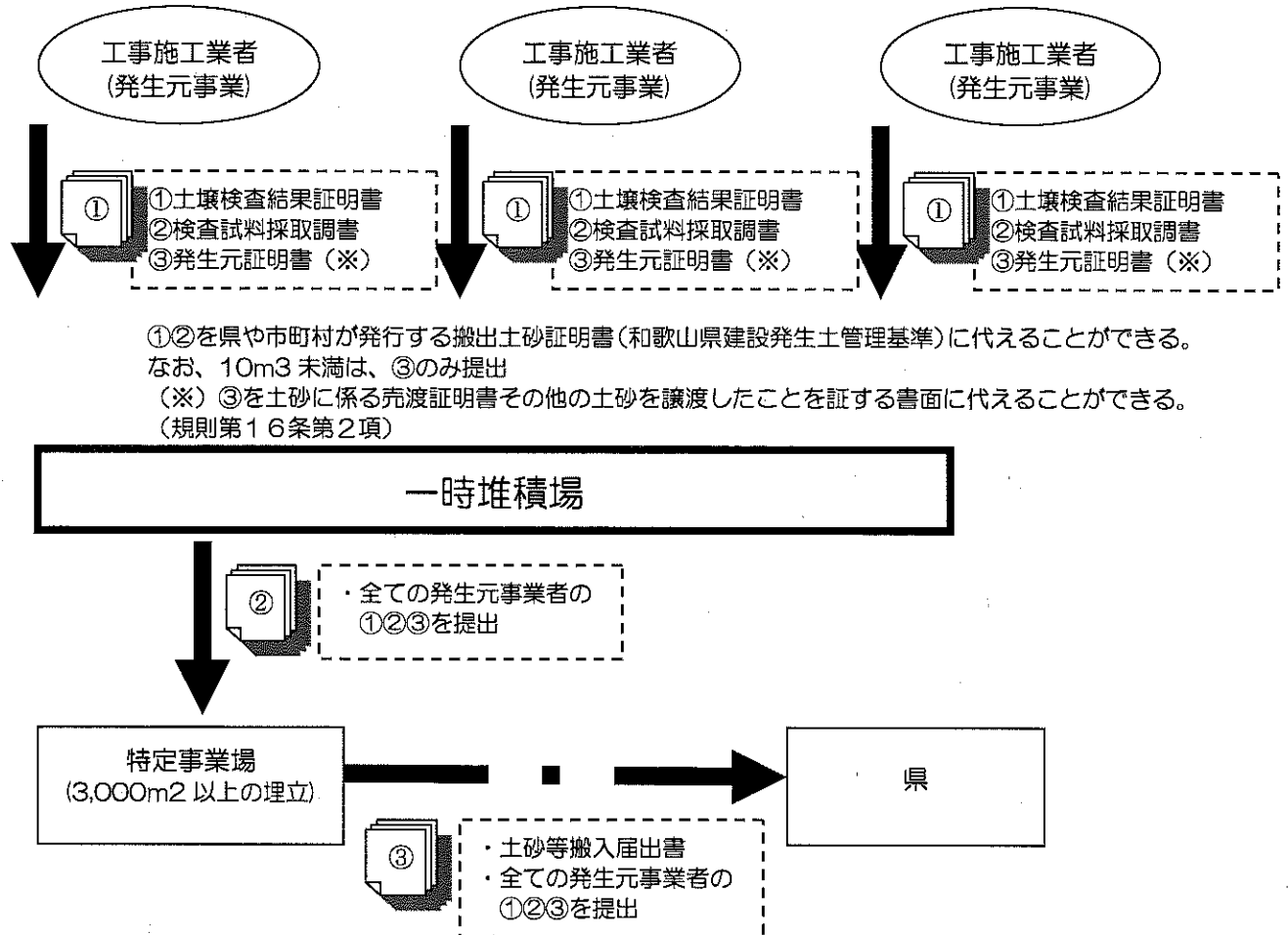
H25.10 和歌山県廃棄物指導室

### 特定事業場に搬出する土砂の土壌検査について（一時堆積場経由）

排出事業者が特定事業場に搬出する土砂は、土砂条例第26条の規程により採取場所ごとに土壌検査をする必要があります。よって排出事業者が一時堆積場に搬出する土砂であっても、特定事業場に直接搬出する場合と同様に、採取場所ごとに土壌検査をする必要があります。ただし、10m<sup>3</sup>未満の場合は土壌検査を省略できます。

平成26年4月1日以降に一時堆積場から特定事業場に搬出する土砂から適用されますのでご留意願います。

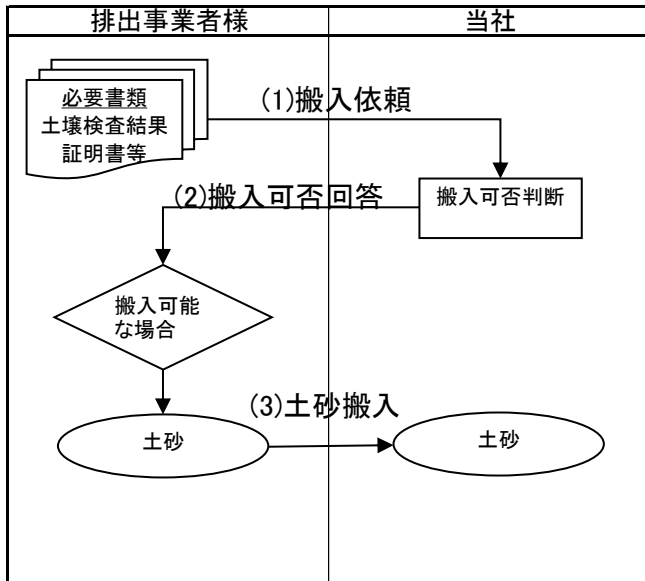
- ◆ 平成26年4月1日以降に特定事業場に搬出する土砂の流れ  
（経過措置の期間は平成26年3月31日まで）



※ 「特定事業場」とは、外部からの土砂で3,000m<sup>2</sup>以上の埋立てを行う区域

## 建設発生土受入までの流れと必要書類

### 1.建設発生土受入までの流れ



(1)搬入依頼  
排出事業者様で後述の必要書類をご準備頂き当社にご提出お願い致します。

#### <提出方法>

- 1.持参又は郵送
  - 2.FAX・・・073-446-3250
  - 3.電子メール・・・ daihyo@wkrc.co.jp
- \* 搬入可否回答の連絡先・連絡方法も搬入依頼時にご指定ください。

#### (2)搬入可否回答

(1)で御提出頂いた資料を元に搬入可否を判断し、別途排出事業者様にご回答致します。  
回答までに日数を要する場合も予測されます。予めご了承下さい。

#### (3)土砂搬入

搬入依頼時にFAX又は電子メールで必要書類を御提出頂いた排出事業者様は、必ず土砂搬入時までに土砂等発生元証明書の原本を御提出下さい。

### 2.必要書類

必要書類 一現場 当たりの 土砂発生量	土砂等発生元 証明書	土壌検査 結果証明書 *1	検査試料 採取調書 *1	試料採取写真 *1	運搬経路図
10m <sup>3</sup> 未満	○				
10m <sup>3</sup> ～100m <sup>3</sup>	○	○	○	○	
100m <sup>3</sup> ～4,000m <sup>3</sup>	○	○	○	○	○
4,000m <sup>3</sup> 以上	○*2	○*2	○*2	○*2	○

#### ○・・・必要書類

(1)土砂等発生元証明書・・・和歌山県 土砂等の埋立て等に係る様式 別記第12号様式  
記入例は別添参照

下記URLよりダウンロード可能です。

[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031800/032200/haitaihp/jourei/youshiki/k\\_y12.doc](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031800/032200/haitaihp/jourei/youshiki/k_y12.doc)

(2)土壌検査結果証明書・・・環境計量士が発行する溶出試験26項目の計量結果

(3)検査試料採取調書・・・和歌山県 土砂等の埋立て等に係る様式 別記第6号様式

(4)試料採取写真・・・土壌検査試料採取時の写真です。

(5)運搬経路図・・・排出事業場から当社計量場までの経路図。書式は自由です。

\* 運搬経路図の提出は当社独自のルールです

\* 1・・・複写物による提出可

\* 2・・・4,000m<sup>3</sup>毎に新たに提出が必要

土砂等発生元証明書

2 (株)和歌山建材リサイクルセンター 様

1 平成××年 ××月 ××日

住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

発生元事業者 和歌山市○○○ ×丁目 ×番

3 責任者氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

○○建設株式会社

代表取締役 ○○ ○○

電話番号 073-XXX-XXXX

土砂等の発生について、次のとおり証明します。

なお、これらの土砂等は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 2 条第 1 項に規定する廃棄物ではありません。

4	採取場所の所在地	和歌山市○○ ×丁目 ×番 ×号	
	証明に係る土砂等が建設工事等により発生した場合、建設工事等の概要	工事名	○○○ビル新築工事
		発注者	○○○株式会社
		工事施工期間	平成××年××月××日～平成××年××月××日
8	当該工事に係る土砂等の発生量	7,000 m <sup>3</sup> (うち今回の搬入量 3,800 m <sup>3</sup> )	
9	今回の証明に係る土砂等の量	3,800 m <sup>3</sup> (4,000 m <sup>3</sup> 以内)	
10	発生土砂等の汚染状況についての検査結果の証明書の有無	有	無
	発生土砂等の区分	1の(1)、1の(2)、2	
	証明に係る土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号 (法人にあっては、その名称、代表者又は主たる事務所の所在地及び電話番号)	和歌山市○○○ ×丁目×番×号 ○○○運送株式会社 代表取締役 ○○ ○○ TEL 073-XXX-XXX	
	証明に係る土砂等の使用者の住所、氏名及び電話番号 (法人にあっては、その名称、代表者又は主たる事務所の所在地及び電話番号)	和歌山市西浜 1660-331 (株)和歌山建材リサイクルセンター 代表取締役 北村 成 TEL 073-446-3196	

備考

1 発生土砂等の区分については、産業廃棄物の保管及び土砂等の埋立て等の不適正処理防止に関する条例施行規則別表第 4 第 4 項の表中土砂等の区分欄の 1 の (1)、1 の (2)、2 の区分に該当するものを○で囲むこと。

2 氏名 (法人にあっては、その代表者の氏名) を記載し、押印することに代えて、本人 (法人にあっては、その代表者) が署名することができる。

No	記入概要
1	当社提出日を記入します。
2	当社名 (株)和歌山建材リサイクルセンター」を記入します。
3	土砂排出事業者様 氏名・住所・電話番号を記入し押印します。
4	土砂発生場所 (検査場所) 住所を記入します。
5	工事名称を記入します。
6	工事の発注者名を記入します。
7	工事施工期間 (当社への土砂搬入期間) を記入します。
8	当該工事における土砂の総排出数量 (総場外処分数量) を記入します。 うち今回の搬入量には当社に搬入する土砂数量 (4,000 m <sup>3</sup> 以内) を記入します。
9	添付する土壌検査結果証明書に係る検査対象数量を記入します。
10	土壌検査結果証明書を添付する場合は「有」、添付しない場合 (10 m <sup>3</sup> 未満) は「無」に○を付けます。
11	第 1 種～第 3 種建設発生土の場合「1 の (1)」、第 4 種の場合は「1 の (2)」 泥土の場合は「2」に○を付けます。
12	土砂の運搬事業者様 氏名・住所・電話番号を記入します。複数事業者になる場合は「別紙参照」と記入し、別紙に運搬事業者の一覧を記入します。
13	当社 住所、社名、代表者氏名、電話番号を記入します。

## 土砂等発生元証明書

年 月 日

様

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

発生元事業者

責任者氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）



電話番号

土砂等の発生について、次のとおり証明します。

なお、これらの土砂等は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 2 条第 1 項に規定する廃棄物ではありません。

採取場所の所在地		
証明に係る土砂等が建設工事等により発生した場合には、建設工事等の概要	工事名	
	発注者	
	工事施工期間	年 月 日～ 年 月 日
当該工事に係る土砂等の発生量	(うち今回の搬入量	m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> )
今回の証明に係る土砂等の量		m <sup>3</sup> (4,000 m <sup>3</sup> 以内)
発生土砂等の汚染状況についての検査結果の証明書の有無	有 ・ 無	
発生土砂等の区分	1 の (1)、1 の (2)、2	
証明に係る土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号（法人にあつては、その名称、代表者又は主たる事務所の所在地及び電話番号）		
証明に係る土砂等の使用者の住所、氏名及び電話番号（法人にあつては、その名称、代表者又は主たる事務所の所在地及び電話番号）		

## 備考

- 発生土砂等の区分については、産業廃棄物の保管及び土砂等の埋立て等の不適正処理防止に関する条例施行規則別表第 4 第 4 項の表中土砂等の区分欄の 1 の (1)、1 の (2)、2 の区分に該当するものを○で囲むこと。
- 氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつては、その代表者）が署名することができる。

(日本工業規格 A 列 4 番)

年 月 日

土砂等発生元証明書  
運搬事業者の住所・氏名・電話番号

排出事業者名：

工事名：

No	事業者名	代表者氏名	住所	電話番号
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				

参考様式1（規則第11条、第16条、第22条関係）

土壤検査結果証明書（参考）

年 月 日

様

発行番号  
 分析機関名  
 代表者 印  
 所在地  
 電話番号  
 計量証明事業所の所在地  
 計量証明事業所の登録番号  
 環境計量士 印

年 月 日に依頼のあった検体について、平成3年環境庁告示第46号付表に定める方法により検液を作成し、計量した結果を下記のとおり証明します。（検体区分・番号）

計量の対象	単位	測定値	定量 下限値	基準 値	測定方法
カドミウム	mg/l			0.01	日本工業規格 K0102 55
全シアン	mg/l			不検出	日本工業規格 K0102 38 (38.1.1の方法を除く)
有機燐	mg/l			不検出	昭和49.環告第64号付表1又は日本工業規格 K0102 31.1に定める方法のうちガスクロマトグラフ法以外のもの
鉛	mg/l			0.01	日本工業規格 K0102 54
六価クロム	mg/l			0.05	日本工業規格 K0102 65.2
砒素	mg/l			0.01	日本工業規格 K0102 61
総水銀	mg/l			0.0005	昭和46.環告第59号付表1
アルキル水銀	mg/l			不検出	昭和46.環告第59号付表2、昭和49.環告第64号付表3
P C B	mg/l			不検出	昭和46.環告第59号付表3
ジクロロメタン	mg/l			0.02	日本工業規格 K0125 5.1、5.2 又は 5.3.2
四塩化炭素	mg/l			0.002	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5
1,2-ジクロロエタン	mg/l			0.004	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1 又は 5.3.2
1,1-ジクロロエチレン	mg/l			0.02	日本工業規格 K0125 5.1、5.2 又は 5.3.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l			0.04	日本工業規格 K0125 5.1、5.2 又は 5.3.2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l			1	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l			0.006	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5
トリクロロエチレン	mg/l			0.03	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5
テトラクロロエチレン	mg/l			0.01	日本工業規格 K0125 5.1、5.2、5.3.1、5.4.1 又は 5.5
1,3-ジクロロプロペン	mg/l			0.002	日本工業規格 K0125 5.1、5.2 又は 5.3.1
チウラム	mg/l			0.006	昭和46.環告第59号付表4
シマジン	mg/l			0.003	昭和46.環告第59号付表5第1又は第2
チオベンカルブ	mg/l			0.02	昭和46.環告第59号付表5第1又は第2
ベンゼン	mg/l			0.01	日本工業規格 K0125 5.1、5.2 又は 5.3.2
セレン	mg/l			0.01	日本工業規格 K0102 67.2、67.3 又は 67.4
ふっ素	mg/l			0.8	日本工業規格 K0102 34.1 又は 34.1c 及び昭和46.環告第59号付表6
ほう素	mg/l			1	日本工業規格 K0102 47.1、47.3 又は 47.4

検体の性状(任意記入)	P H	形状	色	匂い
-------------	-----	----	---	----

備 考	採取場所： 工事名： 上記工事の施工業者：
	計量証明の事業の工程の一部を外部の者に行われた場合、当該工程の内容、事業者の氏名及び事業所の所在地を記入。 委託した工程（試料採取・検液作成・分析） 委託事業者の氏名又は名称： 委託事業者の所在地：

## 検査試料採取調書

年 月 日

採取者 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）  
氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）  
電話番号



別添土壤検査結果証明書（水質検査結果証明書）の検査試料を次のとおり採取しました。

採取した試料の検査結果を証明する書面に記載された発行番号	
検 体 区 分	土砂等（表土・搬入・定期・廃止・完了） 浸透水（定期・廃止・完了）
採 取 年 月 日	年 月 日
採 取 日 の 天 候	
土砂等の採取の場合にあつては、採取深度	

### 備考

- 1 試料採取は、計量証明を行う者の計量管理下で行うこと。
- 2 氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつては、その代表者）が署名することができる。